

比較文化特論 I B

選択 2単位

コルネーエウァスグエトラナ

1. 授業の概要(ねらい)

前期の演習に引き続き、受講生による研究発表と討論を行う。前期に発表した際の指摘を受け、報告内容をさらに向上させ、レジュメを作成しプレゼンを行い、それに対し他の受講生は積極的な質問を行うように演習を進める。セメスターにつき、発表は最低1回行うことを条件とする。

2. 授業の到達目標

- ・研究発表を通して論文を書く能力を修得すること
- ・全体的に「比較」を意識することで比較文化的な手法の応用について理解を深めること

3. 成績評価の方法および基準

平常点(授業への積極的な参加、グループワークなど)50%、発表50%を合わせた評価
*3回以上の欠席(公欠を除く)は不可とする

4. 教科書・参考文献

教科書

必要に応じてプリントを用意し配布する。

5. 準備学修の内容

発表の事前準備(テーマ選定、参考文献の収集・整理、レジュメの作成)を行って、期末にレポートにまとめること

6. その他履修上の注意事項

継続的・積極的な受講を期待する。

第2回～第15回の授業の内、1回分の授業をLMSにて行う予定である。どの回がLMS上になるかについては早めに周知するので、LMSの連絡事項などを定期的にチェックすること。

7. 授業内容

- | | |
|--------|--------------------------------------|
| 【第1回】 | 演習の進め方、発表の割り当て |
| 【第2回】 | 個人報告と討論 |
| 【第3回】 | 個人報告と討論 |
| 【第4回】 | 個人報告と討論 |
| 【第5回】 | 個人報告と討論 |
| 【第6回】 | 個人報告と討論 |
| 【第7回】 | 個人報告と討論 |
| 【第8回】 | 個人報告と討論 |
| 【第9回】 | 個人報告と討論 |
| 【第10回】 | 個人報告と討論 |
| 【第11回】 | 個人報告と討論 |
| 【第12回】 | 個人報告と討論 |
| 【第13回】 | 個人報告と討論 |
| 【第14回】 | 個人報告と討論 |
| 【第15回】 | 総まとめ *LMSでのオンライン授業;掲載時期については授業内で告知する |